

胃makra使用方法(参考例)

本体クッション:本体 ,ブロッククッション:ブロック

	下垂胃	鉤状胃	やや横胃	横胃	爆状胃
細身	本体H+ヒップアップ 	本体H+ヒップアップ 	本体h or ブロック横 	本体horブロック横 or ブロック2つ折り 	ブロック2つ折り 
標準	本体H+ヒップアップ(必要に応じて) or ブロック縦 	本体H+ヒップアップ(必要に応じて) or ブロック縦 	本体h or ブロック横 or 丸クッション+ブロック横 	本体h or ブロック横 or ブロック2つ折り 	ブロック2つ折り 
やや肥満(動画通り)	本体H 	本体H 	本体H+ブロック2つ折り 	本体H+ブロック2つ折り 	本体H+ブロック2つ折り 
肥満(ほぼ動画通り)	本体H+ブロック横 	本体H+ブロック横 	本体H+ブロック2つ折り 	本体H+ブロック2つ折り 	本体H+ブロック2つ折り 

本体hは本体クッションの突起を受診者側でのご利用を意味しています。

専用の胃Makraキャップをご利用頂くとより効果が増します。本製品では1セツで小彎線が椎体とほぼ平行で概ね胃型化効果が得られるように設計しています

が極度変形胃等で胃型化を得られない場合はクッションを増減してご利用ください。受診者の安全にはくれぐれもご配慮の上ご利用ください。

